

令和7年度(2025年度) 事業報告

① 主任相談支援専門員と協働のもと、相談支援専門員が抱える課題や地域全体としての課題を抽出し、相談支援体制の強化や小規模事業所のサポートに取り組みました。

成果 ① 主任相談支援専門員と協働した相談支援事業所連絡会の企画運営
主任相談支援専門員連絡会(毎月)において、相談支援事業所連絡会の企画や研修内容等について協議を継続し、事例検討会や個別コンサルテーションの講師等、主任相談支援専門員の知見を活かした取組を進めました。

② セルフプランから計画相談支援への移行の取組
自らサービス等利用計画を作成している利用者(セルフプラン)が計画相談支援に移行できるよう、利用希望者と相談支援事業所をつなぐ仕組みづくりに取り組みました。

③ 複数の相談支援事業所の協働により相談支援体制を確保する取組
相談支援専門員7名で運営する小規模事業所の存続に向けて、複数の相談支援事業所が一体的な管理運営を行う組織体の立ち上げを提案し、協働型による相談支援体制の整備と小規模事業所のサポートに取り組みました。

② 市と協働のもと、障害者地域自立支援協議会の全体テーマ「障害者支援施設や精神科病院等からの地域生活への移行の促進」に向けた取組を進めました。

成果 ① 地域生活への移行に向けたニーズ把握調査の実施にあたり、他自治体の先行事例の視察や今後対応が求められる意思決定支援に関する研修会を開催し、権利擁護のための意思決定支援について共通理解を深めました。

② 精神科病院に入院中の方の退院に向けた仕組みづくりの一環として、近隣市の精神科病院の職員を対象とした地域資源ツアー及び地域事業所向け病院見学会を開催しました。精神科病院との意見交換や個別ケースの検討等を通じて、医療と地域の相互理解及び連携強化を図りました。

③ 市が進める重層的支援体制整備事業を活かした研修会を開催し、障害福祉・高齢福祉・地域福祉と分野を超えた連携による包括的な相談支援体制の整備とネットワークづくりに取り組みました。

※取組の詳しい内容は、4 ページの記事(関係機関からのメッセージ)をご覧ください。



高齢分野とのネットワークづくり ～障害・高齢分野との連携～

11月

【ネットワーク研修Ⅱ】
「つながる支援、広がる視点
～他分野・多職種との協働を学ぶ～」



(報告書)

基幹職員の講師派遣(2回)

- ・新任ケアマネ研修
- ・他自治体主催 基幹相談支援センター勉強会

会議等参加(18回)

- ・地域包括支援センター訪問(全6カ所)
- ・地域ケア会議 権利擁護部会(2回)
- ・新任ケアマネ研修(1回)
- ・個別支援会議(9回)

延べ参加者

450名



支援に携わる人材の育成

【地域の支援者向け】
ネットワーク研修Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ
支援者向け虐待防止研修

【相談支援専門員向け】

- ・新任研修(1回)
 - ・ブラッシュアップ研修(6回)
 - ・事例勉強会(3回)
 - ・グループワーク(1回)
 - ・個別コンサルテーション(9回)
- 1ケースにつき2時間(計18時間)、5事業所が参加



精神保健・医療分野との ネットワークづくり ～精神科病院からの地域移行～

7月

【ネットワーク研修Ⅰ】
「地域移行支援 in 国分寺
～好事例から学ぶ多職種連携～」



(報告書)

- ・養護教諭連絡会での情報提供(1回)
- ・近隣市の精神科病院と連携した地域資源ツアーの実施(2回)
- ・近隣市の精神科病院への訪問及び見学会(3回)
- ・精神障害に関する普及啓発に向けた講演会の協力開催(1回)



権利擁護・虐待防止

12月

【支援者向け虐待防止研修】
「強度行動障害の状態にある方への支援
～事例から学ぶ関わり方のヒント～」



※会場とオンラインのハイブリッド開催とした。
オンライン124名、会場43名、計167名
が参加し、市内の各法人・事業所の研修
として活用が広がってきている。

- ・権利擁護関係機関連絡会(1回)(報告書)
- ・権利擁護地域連携ネットワーク会議(2回)



行政との つながり

- ・障害福祉課
- ・生活福祉課
- ・高齢福祉課
- ・健康課
- ・地域共生課
- ・経済課
- ・こども家庭センター
- ・児童発達支援センター
- ・保健所

市 - 基幹 定例協議(毎月)

緊急把握

家族構成等の変化により、緊急度が高まっている世帯を把握し、市と情報を共有する。

緊急入所保護事業

市内在住の障害者等を介護している同居の家族が、病気等により家庭で介護ができなくなり、事前に他のサービスの利用準備ができていない場合、障害のある方を緊急かつ一時的に施設で保護する。

重層的支援体制整備事業
支援会議(3回出席)



基幹職員の人材育成

- ・研修(17回)
- ・講演会(2回)
- ・連絡会(3回)
- ・情報交換会(2回)

計24回

国分寺市障害者地域 自立支援協議会

69回

年間テーマ
「障害者支援施設や精神科病院等
から地域生活への移行の促進を図る」

【全体会】(3回)

【相談支援部会】(3回)

- ・相談支援事業所連絡会(毎月)
- ・障害児通所支援事業所連絡会(2回)

【就労支援部会】(3回)

- ・国分寺障害者施設お仕事ネットワーク(12回)
- ・就労支援事業所連絡会(2回)

【精神保健福祉部会】(3回)

- ・地域移行等支援連絡会(9回)

事務局会議(18回)

ニュースレター発行(年2回)



自立支援協議会ニュースレター
(東京都国分寺市公式ホームページ)



相談支援事業所 連絡会(毎月)

12回

主任相談支援専門員と協働のもと、相談支援専門員同士の意見交流や情報共有、ブラッシュアップ研修や事例検討等を実施し、相談支援専門員のスキルアップと連携の強化を図る。

- ・相談支援事業所訪問(全11カ所)
- ・相談支援従事者初任者研修の対応(7回)
- ・相談支援従事者現任研修の対応(4回)

相談支援事業所連絡会では、国分寺市の取組(ヤングケアラーや医療的ケア児への支援、緊急入所保護事業等)や成年後見制度の活用に関する研修等を実施した。また、近隣市の精神科病院職員を対象とした地域資源ツアーや地域事業所向け病院見学会を実施し、地域移行の促進に向けた連携強化を図った。



児童分野とのネットワークづくり ～若者の成長発達に寄り添った支援～

2月

【ネットワーク研修Ⅲ】
「思春期・青年期のこころのケア
～メンタルの不調はだれにでも
起こること～」



(報告書)

- ・医療的ケア児支援関係者会議(3回)
- ・つくしんぼ・市・基幹三者打合せ(1回)
- ・スクールソーシャルワーカーとの意見交換会(2回)